



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより156号(R4.9)

緊急物資を“確実・速やか”に届ける取組を紹介します！

東海地震等の大規模災害が発生した場合は、被災地外から被災された方々に、緊急物資(食料及び生活必需品)を確実・速やかに届ける必要があります。

御前崎港は、地域防災計画で「防災拠点港湾」に位置付けられ、海路にて輸送されてくる緊急物資を受け入れます。(緊急物資受け入れのために耐震強化岸壁が整備されています。)

緊急物資を確実・速やかに御前崎港で受け入れるため、①事前に実施しておくべき対策と発災後の行動を取り決めておくこと(※1)、②取り決めたことを有事の際でも行動できるよう訓練しておくこと、が重要になってきます。

※1:「御前崎港みなと機能継続計画」を策定し、事前の対策と発災後の行動を取りまとめています。

「御前崎港みなと機能継続計画」の見直し



平成27年に策定した計画を継続的に見直しを行っています。今回、関係者と計5回の検討を重ね、7月14日に計画の一部改正を行いました。

関係者で検討を重ねてきた計画改正(案)について、最終議論をしている様子(7月14日)

関係者と発災時の初動対応の訓練を実施



港湾施設の被災状況を衛生携帯電話にて通信訓練している様子(9月21日)

9月21日には初動対応訓練を関係者で行い、参集先の確認、備品の確認、港湾施設の被災状況を報告する通信テストを行いました。

エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

「榛原高校・グローバル部」の皆さんの活動紹介



8月24日に、榛原高校グローバル部のみなさんが来園し、園内の見学や、ドローン体験・写真撮影、多肉植物の植えつけなどを行いました。皆さんのエコパークでの活動を、私たちも楽しみにしています。

エコパークの花紹介

ソラナム・ラントネッティ(ナスノキ/ナス科)



風にそよぐたおやかな枝先の涼しげな花です。花言葉「秘めた思い」は、淡い青紫色の花弁に濃い青紫で星形が描かれた可憐な花姿からつけられたのでしょうか。

【榛原高校グローバル部のみなさんからのメッセージ】

私たちは、榛原高校グローバル部の御前崎社会教育班です。私たちは「社会性と自然の美しさを子供に伝える公園“エコパーク”」をテーマに取り組んでいます。その一環として、まずは園内マップ作りをしていきます。長年エコパークを管理してきた方々が大切にしているエリア分けが、みなさんにわかりやすく伝わるようなマップ作りをしたいと思えます。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部

※御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。